

地

元

密

着

通

信



Jimoto mitchaku
tsushin

各地区通信員のみなさんから届いた地元のできごとを紹介します！

あなたの地区ではどんなできごとがあったでしょう。ぜひチェックしてみてください！



名前が呼ばれるとみんな元気に返事をしていました！

4月4日、かわまた認定こども園で入園式が行われました。社会福祉協議会佐藤会長の挨拶の後、かわまた認定こども園塚野園長より新入園児21名の入園が許可されました。「こども園の教育・保育目標は、明るく元気に遊ぶ子ども・思いやりのある子ども・進んで活動する子どもです。入園おめでとう」と式辞がありました。

続いて、来賓の藤原町長、父母の代表から祝辞をいただき、在籍する園児から、新入園児に元気で明るい歓迎の言葉と歌が贈られました。新入園児は、目を輝かせていました。

川

俣南自治会

村上修通信員



かわまた認定こども園入園式



これから新緑が綺麗な季節になりますので、皆さん是非お立ち寄りください！

ボランティア組織喜楽会（清野賢一会長、会員10名）が中心となり長滝川溪谷、天恵の森近辺など地域の憩いの場となるよう、整備に取り組んでいます。

今回、東屋が完成したので喜楽会とAAR JAPAN共催による完成記念交流会が3月23日に同敷地内で行われ62名が参加しました。清野会長から、今日までの経過と御礼の挨拶の後、AAR JAPAN大原信一郎氏の挨拶がありました。来賓の藤原町長から祝辞と4団体の紹介がありティーブカットの後、昼食をいただきながら懇談しました。

小

網木地区自治会

菅野松夫通信員



天恵の森東屋完成記念交流会



右 花見山公園入口のベンチにて。下 花見山公園頂上にて。

4月10日、自治会とサロンの福祉バス研修会を16名の参加で行いました。行先は、福島市の花見山公園と荒川づつみ公園です。

花見山公園は、丁度トウカイ桜が見頃を迎える時期でレンギョウや花桃など綺麗に咲き誇り、花々に迎えてもらいました。コースも30分、45分、60分とあり、それぞれ自分の体力に合わせて楽しみました。荒川の桜堤もほぼ満開で、吾妻小富士の雪化粧を見ながら桜の下を歩きました。毎年、綺麗な桜を見て歩けるように体力は維持して、日々の健康管理に努めて行きたいと思います。

宮

赤自治会

丹野早苗通信員



お花見バス旅行

福

田自治会

三浦 栄梨佳 通信員



秋山の駒ザクラを散策

福 田公民館事業として発足され活動している「福田歩こう会」は、無理なく楽しくウォーキングをしながら、生活習慣病予防や体力向上、リフレッシュ効果で心身ともに健康を維持しながら生活することを目的に、毎月、県内外へ出向きその土地の文化や歴史に触れながら楽しく活動しています。

4月11日には、地元のシンボル「秋山の駒ザクラ」へ行き、満開間近となった駒ザクラを眺め、周辺に咲く菜の花、かたくりの花などを見ながら散策しました。この日は曇り空でしたが多くの方が訪れていました。



福田歩こう会では、只今会員募集中です！一緒に歩いてみませんか



山

木屋地区自治会

菅野 源栄 通信員



手作りおかずと防災ご飯

2 月20日、山木屋公民館にて「手作り餃子をおかずと防災ご飯はいかがですか？」山木屋いきいきサロン活動にて餃子を作りました。

美味しい餃子ができるとご飯が欲しくなりますが、今回はそのご飯を簡易炊飯袋を使って炊くというユニークな取り組みをしました。この簡易炊飯袋に、お米を研がずに袋に詰めて、約20分沸騰させるだけで、美味しいご飯ができます。餃子も大きいサイズの皮に、具材をたっぷり詰め込んで焼き上げました。災害時は、こうしたバランスの良い食事を心掛けたいものですね。



具材は、大量の白菜とニラ・豚挽き肉を沢山詰めました！



中

丁自治会

齋藤 三男 通信員



合同お花見会をしました

4 月6日、中丁自治会、中丁仲よし会合同にて、お花見会を楽しみました。当初、中央公園の桜を予定していましたが、肌寒い予報だったので「玉すい」さんの座敷をお借りして屋内で開催しました。ちょうど、桜と梅の花が開花となり、久しぶりに会う方もいて、お互いの近況などのお話会となり盛り上がりました。皆さんの話を聞き、こうした会が必要だと思いました。

昭和30年代後半、中丁・寺前エリアは秋葉神社周辺が花見の定番でした。近所のグループなどが、各家庭料理を持ち寄り花見をしました。



皆さんの笑顔も満開になりました！来年も、お花見したいですね！



飯

坂自治会

佐藤 秀夫 通信員



歩道の一本道

3 月中旬を過ぎても今年は寒波が続ぎ、4月にも降雪がありました。年々、雪かきには悪戦苦闘するようになりました。

飯坂は国道349号と県道12号が通ります。車道は除雪の対象となりますが、歩道は隣接する町民の方が毎年除雪してくださいます。学生8名、通勤者5名の少ない通行者ですが、40代から90代の方4名のボランティアにより歩道に一本の道が作られました。高齢の方に「疲れるから代わるよ」と声をかけると「時間があるから、ゆっくりやるから」と。心から、「頭が下がる思いでした。」



通勤前に歩道を除雪していただきまして、ありがとうございました！